

建築技術者のための 床衝撃音予測計算ソフト「**拡散度法**」の利用講習会 －使用上の留意点を中心として－

開催趣旨

拡散度法は、現在、多くの設計事務所や建設会社などで床衝撃音性能の予測に使用されています。この拡散度法は日本建築学会の学会賞（2008年）を受賞した信頼度の高い計算法ですが、一部に誤った使い方をしている事例もみられます。また、純ラーメン構造対応版も公表されるとともに、拡散度法の使用方法に関する多くの知見も蓄積されています。そこで、今回、拡散度法の正確で精度の良い利用のための講習会を企画しました。

講習会内容

別紙、講習会内容を参照下さい。なお、講習会ご参加の方には、下記の配布を行います。

- ・ 講習会用に新規作成したテキスト（B5版 69頁）を事前配布します。内容は次頁をご参考ください。
- ・ 計算関連以外のシート画面部分のプロテクトを外した、自社用に自由にアレンジ可能な拡散度法ソフトを配布します。
- ・ その他、本講習会テキストのPDFファイル、講習会パワーポイント・ファイル、技術資料「インピーダンス法と拡散度法、どちらを使うべきか徹底検証！」のPDFファイルも、講習会当日、USBで配布します。

講師： 騒音問題総合研究所・代表、八戸工業大学名誉教授 博士（工学） 橋本 典久

開催日時、場所

お申し込みは、下記の事項を記入の上、メール又はFAXでお願い致します。

日時： 9月27日（金） 13:00～17:00（休憩含む）

会場： 八戸商工会議所 4階、小会議室（会場は午前中から入室できます）

（〒031-8511 青森県八戸市堀端町2-3、TEL 0178-43-5111）

*会場に駐車場はありませんので、公共交通機関あるいは最寄りの駐車場をご利用ください。

受講費用 15,000円/人（税込）

講習会への参加申し込み

（人数に制限がありますので、お早めにお申し込み下さい。お申し込み後、折り返し、弊所よりご連絡致します。また、講習会前に講習会テキスト（冊子版）を事前送付致します）

- ・ メールアドレス：noiselabo@snow.plala.or.jp
- ・ FAX 送付先番号：0178-27-7025（騒音問題総合研究所 宛）

氏名	
所属	
住所	〒
電話番号	
E-mail	
連絡事項	

<講習会実施内容>

1. 開会挨拶

2. 講習内容

- ・ 集合住宅の床衝撃音問題について
- ・ 拡散度法による床衝撃音予測計算法の概要
- ・ 拡散度法計算シートの使用方法
計算ソフトのシート構成
床衝撃音計算シート各部のデータ入力
- ・ ボイドスラブの計算方法と留意点
ボイドスラブ換算シートの使い方
換算計算の計算精度について
- ・ 純ラーメン構造の計算方法と留意点
純ラーメン構造の重量床衝撃音性能の実測例
大梁と床スラブの連成振動
等価寸法倍率の算出方法
純ラーメン構造に対する拡散度法の計算方法
純ラーメン構造の固有振動数とその影響評価
純ラーメン構造の計算例と精度
拡散度法（純ラーメン構造対応版）に関するQ&A
- ・ 特殊条件の計算方法と留意点
部分的RC壁の取り扱いについて
周波数に関する複合計算について
中間柱等の部分拘束の影響について
チューブ構造、フラットスラブ構造への適用について
- ・ 拡散度法（純ラーメン構造対応版）での計算練習
（注：拡散度法はマクロを使っています。マクロ計算が可能な表計算ソフトの
入ったパソコンをご用意下さい）



<講習会テキスト>

3. 質疑応答

<備考>

講習会テキストのPDFファイルなどを配布致しますので、それを用いて自社内での講習会などを実施することは構いません。拡散度法ソフトは無料で公開されていますので、集合住宅に良好な床衝撃音性能を提供できるよう、拡散度法の普及にご協力下さい。不明な点があれば、メール等でお問い合わせ下さい。